

RFMD アナリストデイ・プレスリリース



rfmd.com

会社連絡先:

RF Micro Devices Inc.
Brian K. Cockman, Public Relations Specialist
7628 Thorndike Road
Greensboro, NC 27409-9421, USA
電話: +1 (336) 678-8945
bcockman@rfmd.com

RFMD 社、携帯端末用ベースバンド IC のメーカーに
BLUETOOTH ソリューションを提供

MediaTek 社と RFMD の共同開発による基準プラットフォーム

ノースカロライナ州グリーンズボロ、2006年11月28日: 移動通信駆動用各種アプリケーション向けの高性能無線システム/ソリューションを設計、製造し業界をリードする RFMD 社(ナスダック: RFMD)は本日、民生/通信用 IC ソリューションの世界的リーダーである MediaTek 社と共同で、RFMD 社の SiW3500 による Bluetooth 機能を組み込んだ EDGE/GPRS 向け携帯電話の基準設計を開発すると発表した。この SiW3500 は、優れた RF 性能と低消費電力が特長の、完全に評価済みの Bluetooth 技術によるシステムオンチップ(SoC)製品。顧客はこのターンキーソリューションを採用して開発リソースを節約し市場投入までのリードタイムを改善できる。また端末には Bluetooth の機能が加わり、Bluetooth ベースのステレオヘッドセットに音楽をストリーミング配信するなど様々なマルチメディアアプリケーションが利用可能になる。

「RFMD は次世代携帯の機能強化に向け、容易に組み込み可能なソリューションの提供に力を入れています。」と無線接続性担当副社長 David Lyon は語る。「MediaTek 社は端末への先進機能の組み込みで成長中の業界リーダーであり、また二社が協力することで携帯電話の多くの分野で Bluetooth 技術が主流のアプリケーションとなっていくことから、MediaTek との共同作業によるこの基準設計はたいへん重要な位置付けにあります。」

SiW3500 は高集積度のシングルチップ Bluetooth ソリューションで、ダイレクトコンバージョン方式の無線モデム、ARM7TDMI®プロセッサコア、Bluetooth のベースバンド論理回路、それに完全な ROM ベースのプロトコルソフトウェアを組み合わせている。アクティブな RF コンポーネントがすべて CMOS ベースの IC に組み込まれ、超小型でローコストな完結したソリューションとなっている。

RFMD について : RF Micro Devices, Inc. (NASDAQ RFMD)は移動通信の主要アプリケーション向けに高性能な無線システム/ソリューションの設計、製造を行う会社で、この業界のグローバル・リーダー。RFMD 社のパワーアンプ、送信モジュール、携帯電話用トランシーバ、およびシステム・オン・チップ(SOC)ソリューションは現在および次世代の携帯端末、基地局、無線ローカルエリアネットワーク(WLAN)、無線パーソナルエリアネットワーク(WPAN)、全地球測位システム(GPS)などの最新機能をサポートし、全世界的なモビリティの向上と接続性の拡大に寄与するもの。最先端の半導

体技術による幅広い製品ラインと無線システムの豊富な経験で定評のある RFMD 社は、現在および将来の市場要求を満たす最新無線機能のサプライヤーとして、世界中の主要な移動通信機器メーカーから選ばれている。

ノースカロライナ州グリーンズボロに本社を置くRFMD社はISO 9001 およびISO 14001 の認証取得済みのメーカーで、世界各地にエンジニアリング、設計、販売、サービスの拠点を持つ。RFMD社はRFMD銘柄で米ナスダックグローバルセレクト市場に上場しています。なお詳しい情報はRFMD社のホームページ、www.rfmd.comに紹介されている。

MediaTek 社について:MediaTek 社(MediaTek Inc.)は世界的な先進のファブレス IC メーカーで、光記憶装置や民生用デジタル DVD、無線携帯端末、デジタルテレビなどに使用されるチップセットなどデジタルメディアソリューション用の各種半導体プロダクトを開発している。1997年に設立され本社を台湾の新竹サイエンスパークに持つ MediaTek 社は現在、CD-ROM、DVD-ROM、CD-RW、Combi、DVD-ReW、DVD プレーヤーなどに使われるチップセットを供給する世界最大のメーカー。また MediaTek 社は無線通信用チップセットの分野でも中国で最大のサプライヤーとなっている。

MediaTek 社の詳細は同社のウェブサイト www.mtk.com.tw で紹介されている。

このプレス・リリースには、1995年米国私募証券訴訟改革法(Private Securities Litigation Reform Act)がその免責条項として定める「将来的な予測」が含まれています。この「将来的な予測」には当社の計画、目的、説明、主張などについて、またはそれ以外についての記述が含まれていますが、これらの記述は歴史的な事実ではなく、通常は「可能」、「必要」、「予測」、「期待」、「予定」、「計画」、「推測」、「確信」、「推定」、「予想」、「可能性」、「継続」などの用語や類似の用語とともに使用されています。またこれらとは別の表現で「将来的な予測」が記述される場合もあります。この文書に含まれている「将来的な予測」の記述は現時点における経営陣の判断や期待を表していますが、実際の成果や出来事、業績などはこれら記述で表現されたり暗示されたりした内容とは実質的に異なる場合もあります。当社は米国連邦証券取引法により要求される場合を除き、これら「将来的な予測」の記述内容を改訂したり、あるいはその記述の改訂を公表したりする意図を持っていません。RF マイクロデバイス社の事業には多くのリスクや不確実性が内在しており、その内容には四半期毎の経営成果の変動、無線関連市場の発展や成長率、ウェハ製造施設、分子線エピタキシー施設、組み立て施設、試験、テープ、リール施設など各種製造施設の稼働に関するリスク、熟練技術者や開発リーダーを採用・確保する当社の能力、生産歩留りの変動、革新的技術によりコストを削減し正味利益率を改善する能力、新製品を市場に投入する能力、製品需要に即応したタイムリーな生産能力の調整を行う能力、限られた顧客への依存性、サードパーティへの依存性などが含まれています。上記以外も含むこれらリスクや不確実性については米国証券取引委員会の様式 10-K に従った RF マイクロデバイス社の最新アニュアルレポートの中で説明されていますが、このような不確実性のため、これら記述の表現や暗示による内容と実際の成果や出来事、業績とは実質的に異なる場合があります。

RF MICRO DEVICES® および RFMD® は RFMD, LLC の商標である。その他の商品名、商標、登録商標はそれぞれの所有者の財産である。

###